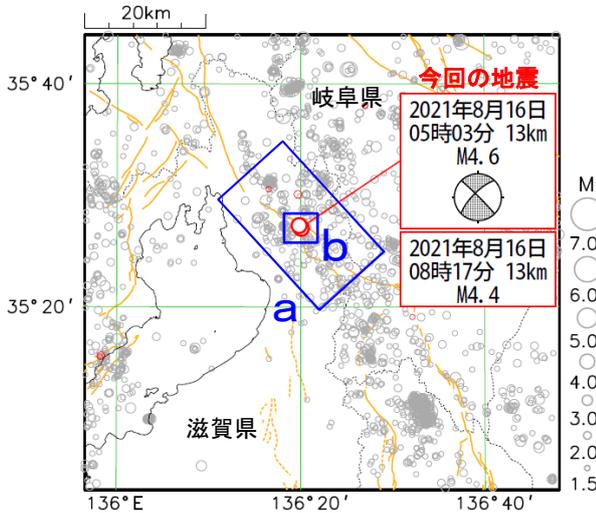


8月16日 滋賀県北部の地震

震央分布図
(1997年10月1日～2021年8月31日、
深さ0～20km、 $M \geq 1.5$
2021年8月の地震を赤色で表示)



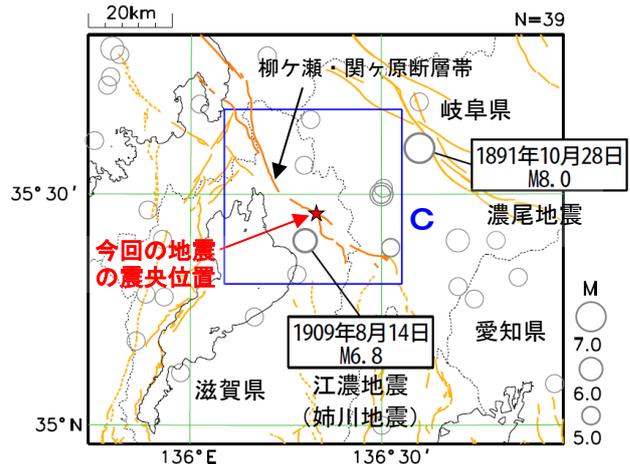
2021年8月16日05時03分に滋賀県北部の深さ13kmで $M4.6$ の地震(最大震度4)が発生した。この地震は地殻内で発生した。この地震の発震機構は、東西方向に圧力軸を持つ横ずれ断層型である。また、同日08時17分にほぼ同じ場所を震源とする $M4.4$ の地震(最大震度3)が発生した。

1997年10月以降の活動を見ると、今回の地震の震央周辺(領域a)では $M4.0$ 程度の地震が時々発生している。

1885年以降の活動を見ると、今回の地震の震央周辺(領域c)では、 $M5.0$ 以上の地震が時々発生している。1909年8月14日には江濃地震(姉川地震 $M6.8$)が発生し、死者41人、負傷者784人、住家全壊978棟などの被害が生じた(「日本被害地震総覧」による)。

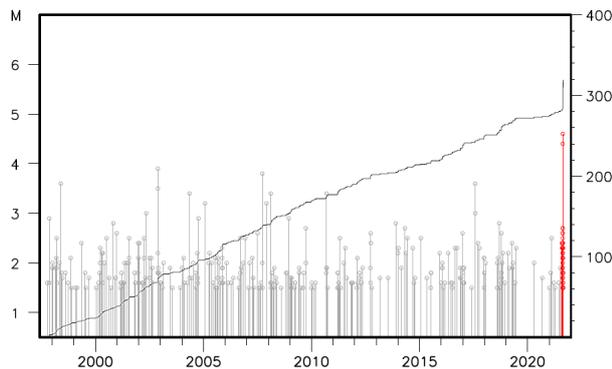
震央分布図

(1885年1月1日～2021年8月31日、
深さ0～100km、 $M \geq 5.0$)
1885年～1918年の震源要素は、茅野・宇津(2001)、
宇津(1982, 1985)による*



橙色の線は地震調査研究推進本部の長期評価による活断層を示す

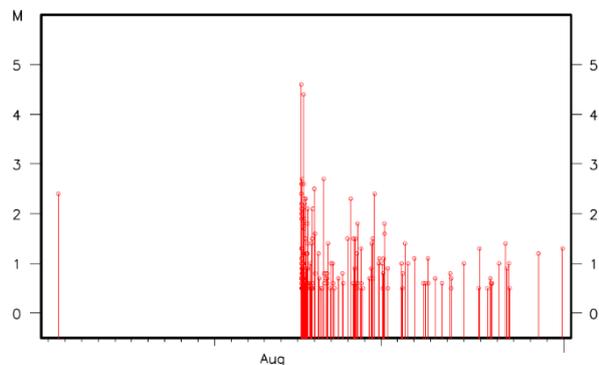
領域a内のM-T図及び回数積算図



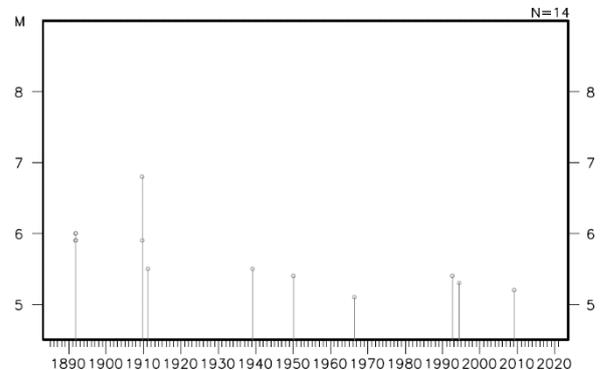
橙色の線は地震調査研究推進本部の長期評価による活断層を示す

領域b内のM-T図

(2021年8月1日～8月31日、 $M \geq 0.5$)



領域c内のM-T図



※宇津徳治, 日本付近の $M6.0$ 以上の地震および被害地震の表: 1885年～1980年, 震研彙報, 57, 401-463, 1982.
宇津徳治, 日本付近の $M6.0$ 以上の地震および被害地震の表: 1885年～1980年(訂正と追加), 震研彙報, 60, 639-642, 1985.
茅野一郎・宇津徳治, 日本の主な地震の表, 「地震の事典」第2版, 朝倉書店, 2001, 657pp.